

研究分野特有の 研究不正への対応について

本シンポジウムでは、各研究分野においてそれぞれの事情や問題によって起こりやすい特有の研究不正について理解を深めるとともに、それらを防止するための研究倫理教育や、研究機関が取り組むべき事項について考えます。

令和4年 **12月6日** (火) 13:00~17:30 (開場12:30)

会場 ベルサール飯田橋駅前 1階イベントホール

JR飯田橋駅 東口徒歩3分/東京メトロ飯田橋駅 A2出口徒歩2分
本シンポジウムは、Webによるライブ配信も行います

対象者 研究現場における公正な研究活動に関心のある研究者の方
研究室を主宰する研究者の方
研究機関の研究倫理教育を担当している方
研究公正活動に関心のある方

参加費 無料

定員 定員300名 (会場100名、Web(ZOOM)200名) 要事前参加登録

プログラム

主催者挨拶	杉野 剛 独立行政法人日本学術振興会 理事長
来賓挨拶	小林 英夫 文部科学省科学技術・学術政策局研究環境課研究公正推進室長
基調講演	「自然科学系分野において起こりやすい研究不正等について」 佐々木 孝彦 東北大学金属材料研究所 教授
	「人文学・社会科学系分野において起こりやすい研究不正等について」 三木 浩一 慶應義塾大学大学院法務研究科 教授
	「研究不正等を防止するための研究倫理教育や、研究機関が取り組むべき事項について」 中村 征樹 大阪大学全学教育推進機構 教授
パネルディスカッション	「研究分野特有の研究不正への対応について」 <パネリスト> 佐々木 孝彦 東北大学金属材料研究所 教授 三木 浩一 慶應義塾大学大学院法務研究科 教授 中村 征樹 大阪大学全学教育推進機構 教授 <モデレーター> 水本 哲弥 独立行政法人日本学術振興会 理事

問合せ先 研究公正シンポジウム運営事務局 担当者：尾崎、坂本 (平日10:00~18:00)
TEL:03-5348-3500 FAX:03-5348-3799 E-mail: seika_ozaki@tobutoptours.co.jp

申込 申込URL→<https://forms.gle/hznupWigL6WyopF96>
※定員に達し次第、受付を終了します



主催

共催